市民のひろば 9月

クラブ訪問 148

「大切な仲間と共に」

玉造スワローズ

ぼくたち玉造スワローズは小学1年生2人、2年生3人、4年生2人、5年生2人、6年生4人の計13人で、毎週日曜日と、第1・3土曜日に外小代公園のグラウンドで活動しています。

チームメートのほとんどは玉造小学校に通っています。みんな仲が良いことがチームの良いところだと思います。

練習では、監督やコーチが率先して大きな声を出してぼくたちを活気づけてくれます。良いプレーをしたら「ナイス！」「いいぞ！」と声を掛けてもらえるし、ミスをしたら活を入れられて、「次は良いプレーをしてやる」という気になるので、いつも前向きな気持ちで練習に取り組めています。

コーチは10人以上いて、どのコーチも熱心に指導してくれます。打撃フォームなどで気になることがあると、マンツーマンで納得いくまで指導してもらえます。

普段の練習のほかにも、夏休みには1泊2日の合宿を行います。野球の練習をできるだけでなく、流しそうめんや花火などをしてチームメートとの仲を深められるとても楽しい行事です。

玉造スワローズは、出場する大会で1つ勝てるかどうかというチーム。勝つことも大事ですが、監督やコーチからは、野球を楽しむこと、きちんとあいさつをすることの大切さを教わっています。これからも、チームメートと楽しみながら野球の上達を目指してがんばります。

コーチから打撃フォームの指導を受ける

がっちり捕球

相澤 弘輝（ひろき） キャプテン（6年生）

ピッチャーをやっています。どんどんストライクを投げて、打たせて取る投球を意識しています。

なかまと一緒 145

「展覧会に向けて日々努力」

蒼龍会

わたしたち「蒼龍会」は、毎週金曜日に中央公民館で書道を楽しんでいるサークルです。約30年前に生涯大学院の卒業生が結成し、現在は56人で活動しています。

サークルを指導してくださる川島香竟（こうきょう）先生は、生涯大学院の書道の講師で、多くの卒業生が先生を慕ってサークルに入会します。大所帯のため5組に分かれ、活動は月に1回。展覧会などに作品を出品するのを目標に、漢字の楷書・行書・草書、仮名文字などを書いています。

現在取り組んでいるのは、10月に開かれる市民文化祭に出品する作品。その準備は6月から始まっています。先生が書いてくださった数種類のお手本からメンバーが好きなものを選び、自宅でひたすら書き込みます。サークルの活動日に先生から作品へのアドバイスをいただいては、自宅で書き直しの繰り返しです。ほかの人へのアドバイスも、自分の作品に生かそうと、みんなで先生を囲みます。制作に行き詰まった時も、人の作品を見ると「上手だな。自分も頑張ろう」という気持ちになるんです。

先生のアドバイスに聴き入る

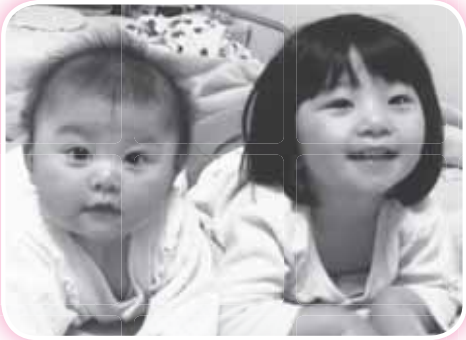
よりよい作品を目指して

メンバーの中には、20年以上サークルで書道を続けている人もいます。先生が日ごろおっしゃる「筆を立ててゆっくり丁寧に書くこと」を心掛けていますが、思い通りの字はなかなか書けません。自分の実力に満足することなく、こつこつ努力を積み重ねることで、いつか最高の作品ができあがるのだと思います。これからもメンバー同士で励まし合って、より良い作品を仕上げていきたいと思います。

スクスクのびのび 407

塚本 歩夢（あゆむ）くん（1歳）川栗

つかまり立ちができるようになりました。抱っこ大好きな甘えん坊な歩夢でーす。


長屋 佑奈（ゆな）ちゃん（2歳・右）地蔵原新田
芽依（めい）ちゃん（9カ月）

面倒見の良い姉と、甘えん坊の妹。いつも2人は仲良しです。

北﨑 美優子（みゆこ）ちゃん（1歳）官林

はい！と色々な物を渡してくれる元気で優しい女の子です。

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法　お子さんの写真に住所・氏名（ふりがな）・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
○応募先　〒286-8585　花崎町760　成田市役所広報課
○問い合わせ　広報課　☎20-1503